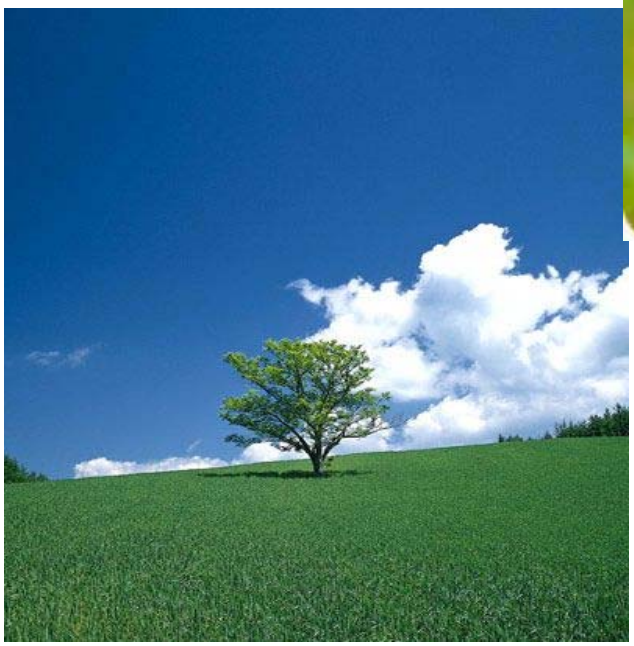
エコアクション２１

環境活動レポート
平成27年度版

（対象期間:平成27年1月1日～平成27年12月31日）



発行日　　平成 28 年 2 月 29 日

九和設計株式会社

〒806-0068

福岡県北九州市八幡西区別所町２番３８号

ＴＥＬ　(093) 641-3773
ＦＡＸ　(093) 622-3690

http://www.kyuwa.co.jp

【目　　次】

□会社概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1

□組織概要及び事業登録・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2

□環境方針・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3

□平成27年度及び中長期環境目標・・・・・・・・・・・・・・・・4

□平成27年度環境活動計画・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5

□環境活動取組み状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7

□環境目標の実績・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・12

□活動計画の取組み結果と評価及び次年度の取り組み内容・・・・13

□環境関連法規等の遵守状況にチェック結果・・・・・・・・・・15

□代表者による全体の取り組み状況の評価及び見直し・・・・・・15

■ 会 社 概 要

ご挨拶

私ども九和設計株式会社は、昭和 39 年に創業し現在に至っています。この間官公庁の仕事を中心に、多岐にわたり仕事を手がける機会をいただき、常に地域社会に生きるコンサル事務所としての意義を求めてまいりました。

21 世紀を迎え、社会環境・生活環境・自然環境の変化によって、時代にふさわしい新しい社会資本が求められています。

このような社会ニーズに応えていくことは、私ども設計業務に携わるものの使命と考えています。このため、社会のニーズに対して積極性と幅広い視点を持った技術集団が必要です。当社は、このことに取り組み技術的精進を重ね、皆様方のご要望に最大限応える所存でございます。

九和設計株式会社
代表取締役社長　山田 清

九和設計株式会社

本社
〒806-0068
福岡県北九州市八幡西区別所町2番38号
TEL (093)641-3773　FAX (093)622-3690

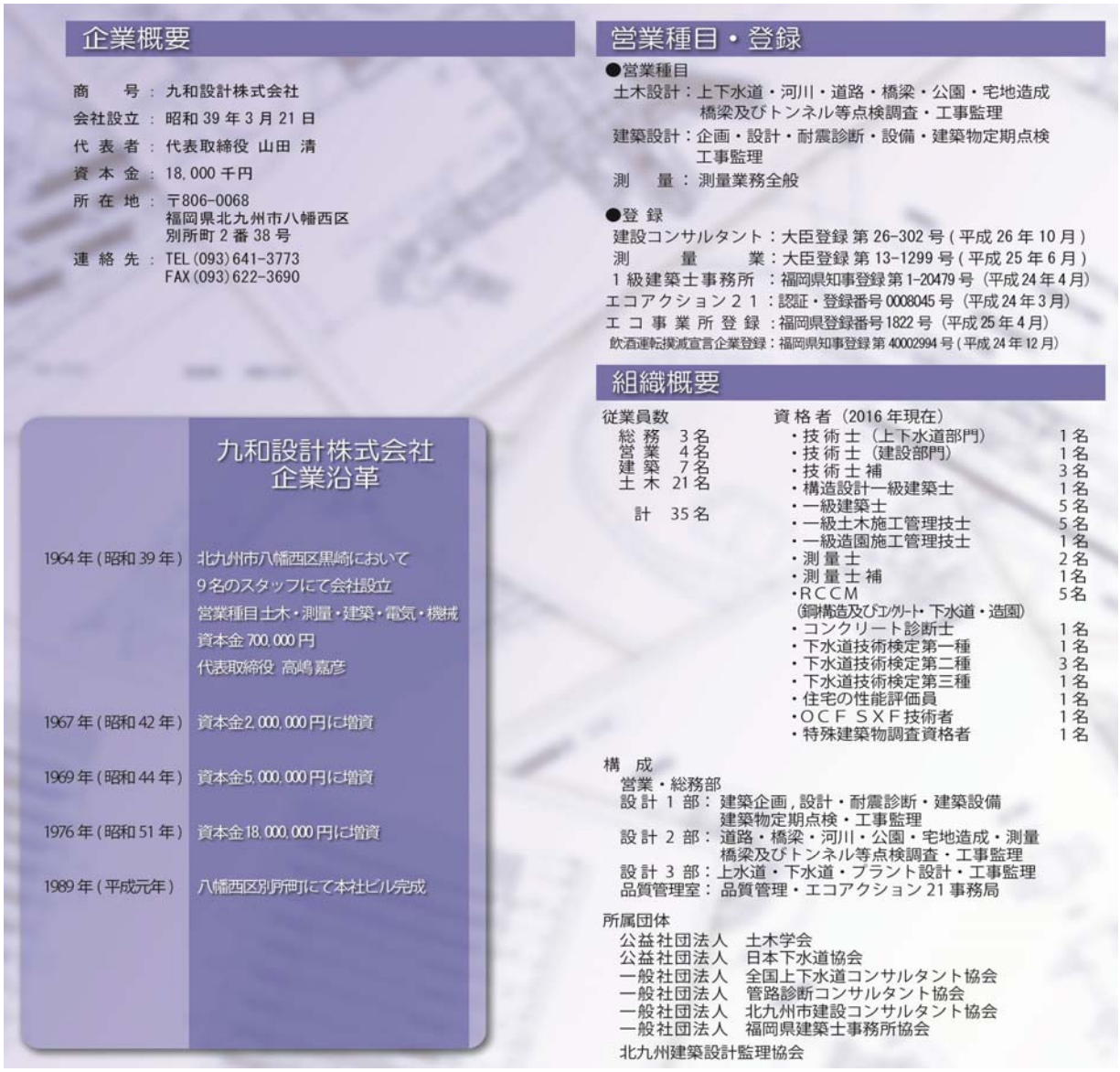
福岡支社
〒815-0031
福岡県福岡市南区清水4丁目4番10号
TEL (092)533-5101　FAX (092)533-5101

熊本営業所
〒861-8006
熊本県熊本市北区龍田1丁目20番132号
TEL (096)339-1925　FAX (096)339-1925

WEB　http://www.kyuwa.co.jp
Mail　general@kyuwa.co.jp

■　組織概要及び事業登録

環境管理責任者 ： 高山　秀紀　　取締役　　E-mail　takayama@kyuwa.co.jp



認証・登録の範囲

認証・登録の範囲は、全組織・全活動・全従業員。

【事業規模】

事業年度	１月～１２月
従業員数	34 名
事業所	本社・福岡支社・熊本営業所
	弊社専用床面積　　447.05㎡

■環　境　方　針

【環境経営理念】

九和設計株式会社は環境経営に取り組みます。
　あらゆる業界が環境対策に取り組んでいる中で、我々が位置する建設コンサルタント会社は環境への負荷が比較的少ない業種ではありますが、地道に小さなことの積上げで持続可能な社会の構築に寄与することを目指します。

【行　動　指　針】

環境マネジメントシステムを構築・運用し、環境保全と環境負荷の低減を継続的に改善するために、全社員が事業活動のあらゆる局面で以下の事項に取り組みます。

１．　二酸化炭素排出量の削減
　　エネルギー（購入電力、液化石油ガス、ガソリン）使用量の削減
２．　一般廃棄物量の削減
３．　水（上水）使用量の削減
４．　資源（主に紙など）使用量の削減
５．　グリーン購入の推進
　　環境負荷低減に資する製品、サービス等の優先購入
６．　設計業務に当り環境効果の高い資材や工法について新情報を入手し、全社員に周知する
７．　事業活動に関し、環境関連法規などを遵守

この行動指針は、社員全員に周知徹底すると共に一般に公開します。

平成 23 年 5 月　1 日　制定
平成 26 年 1 月 20 日　改定
北九州市八幡西区別所町2番38号
九和設計株式会社
代表取締役　山田 清

■　平成27年度及び中長期環境目標

環境目標項目		単位	平成24年度（基準年度）	平成26年度実績	平成27年度目標	平成28年度目標	平成29年度目標
1. 二酸化炭素排出量		総量kg-CO_2	122,815	113,590 以下	113,590 以下	113,590 以下	113,590 以下
		（削減率）		-7.5 %	-7.5 %	-7.5 %	-7.5 %
	1+1. 電気使用量	kwh	150,912	140,226 以下	140,226 以下	140,226 以下	140,226 以下
		（削減率）		-7.1 %	-7.1 %	-7.1 %	-7.1 %
	1+2. 液化石油ガス	kg	125	106 以下	106 以下	106 以下	106 以下
		（削減率）		-15.2 %	-15.2 %	-15.2 %	-15.2 %
	1+3. ガソリン	L	12,957	11,825 以下	11,825 以下	11,825 以下	11,825 以下
		（削減率）		-8.7 %	-8.7 %	-8.7 %	-8.7 %
2. 廃棄物排出量（一般廃棄物）		kg	1,667.0	724.8 以下	724.8 以下	724.8 以下	724.8 以下
		（削減率）		-56.5 %	-56.5 %	-56.5 %	-56.5 %
3. 水使用量		m^3	水使用量においてはテナントが業務に使用している為、弊社では管理できない。 弊社としては削減目標は設定せず、節水に努力することとする。				
		（削減率）					
4. グリーン購入の推進	再生紙	再生紙 / 全使用紙(%)	100	100 %	100 %	100 %	100 %
	社用車	省ｴﾈ車 / 保有台数(%)	55 %	92 %	92 %	92 %	95 %
5. 設計業務に当り、環境効果の高い資材や工法について新情報を入手し、全社員に周知する		実施回数	-	その都度周知	その都度周知	その都度周知	その都度周知
6. 会社周辺の清掃		実施回数	2 回/月	4 回/月	4 回/月	4 回/月	4 回/月

※電力の排出係数は九州電力の24年度排出係数 0.612kg-Co2/kwh を用いた。

■ 平成27年度　環境活動計画

1.　二酸化炭素排出量の削減

取組目標		活動計画	
1.	電気使用量の削減	①	空調の適温化(冷房28°程度、暖房20°程度) の徹底
		②	空調の保守点検
		③	照明の適正化管理
		④	夜間、休日はﾊﾟｿｺﾝ、ﾌﾟﾘﾝﾀｰ等の主電源を切る
		⑤	ｴﾈﾙｷﾞｰ効率の高い機器の導入 (ﾊﾟｿｺﾝ、ｺﾋﾟｰ機、ﾌﾟﾘﾝﾀｰ、蛍光灯)
2.	液化石油ガスの現状維持	①	
3.	ガソリン使用量の削減	①	配車計画の合理化
		②	省エネドライブの励行
		③	車の安全点検 (適切な空気圧、ｵｲﾙ交換による省エネ)

2.　廃棄物・排出量の現状維持

取組目標		活動計画	
1.	紙使用量の削減	①	ペーパーレス化の推進
		②	裏紙の利用
2.	一般廃棄物	①	廃棄物量の低減化推進
		②	生ごみの水切り推進

3.　水使用量の削減

取組目標		活動計画	
1.	節水活動	①	節水活動の推進

4.　グリーン購入の推進

取組目標		活動計画	
1.	再生紙	①	再生紙の使用
2.	省エネ車	①	社用車を省エネ車に暫時切り替える
3.	エコマーク商品	①	エコマーク商品の優先的購入

5. 会社周辺の清掃及び地域の環境活動

取組目標	活動計画	
1. 会社周辺の清掃(2 回/月)	①	部門毎の輪番制で会社周辺の清掃に当る (会社周辺・車のゴミ等清掃)
2. 会社周辺の清掃(毎朝)	①	正面玄関部の清掃
3. 地域の環境活動	①	地域の環境活動に参加する

6. 設計業務に当り環境効果の高い資材や工法について新情報を入手し、全社員に周知する

取組目標	活動計画
1. 環境効果の高い資材の研修	・環境効果の高い資材や工法の研修会等に参加し、得た知識を全社員に周知する ・民間からの委託においては、環境効果を充分に考慮して設計を行う。 ・周辺環境を充分に調査した上で設計を行う。
2. 環境効果の高い工法の研修	
3. 環境汚染を起こさない	

7. 目標達成度の評価及び見直し

取組目標	活動計画	
1. 目標達成度の評価 及び見直し	①	7月・翌年2月にEA21委員会を招集し、目標の 達成度、取組方法について評価・見直しを行う

■ 環境活動取組み状況

二酸化炭素排出量の削減

1.電気使用量の削減に向けての取組

① 空調の適温化

エアコンスイッチに設定温度を明示し、設定遵守を促しました。
電力使用状況の監視モニターを設置し、使用量が設定値を超えないよう皆で協力しています。電気使用量はH26年度に比べ 10,388kW h(ビル全体)減少しています。

② 照明の適正化管理

社屋一部の照明をＬＥＤにしました。
随時ＬＥＤ照明に変えてゆきます。

③ パソコンの電源について

夜間・休日の主電源切断の他、１時間以上の外出時にも電源の切断をしました。

２．ガソリン使用量の削減　に向けての取組

①　配車計画の合理化

日毎の社有車使用は、予定表を全社員が確認できる位置に設け、当日は、時間と行先を記載し相乗り可能の確認や届け物の依頼等をしております。

②　省エネドライブの励行

③　車の安全点検（適正な空気圧・オイル交換による省エネ）

車輌毎に担当者を決め、定期的に点検を行いました。

ガソリン使用量は26年度に比べ 2,112 Ｌ 減少しております。

廃棄物・排出量の現状維持

１．　紙使用量の削減

①ペーパーレス化の推進

ペーパーレス化の推進ため、事績の保存をCDやDVDにデータ保存しました。

裏紙コピー可能な用紙をサイズ別に分類して、専用の収納棚に保管し使用しております。

２．　一般廃棄物

①　廃棄物量の低減化推進、分別収集の徹底

当社の廃棄物は企業ゴミであるため、一般ゴミは企業用黄色袋、リサイクル用の紙や段ボールは白色の袋へ分別して入れております。
分別を徹底するために、個人用のゴミ箱は撤去し,すべて指定の場所へ集めるようにしました。
コーヒーを淹れた後のカスは乾燥させ、水気をとってから捨てております。

水・ガス使用量の削減

１．　節水活動の推進

給湯室、洗面所の蛇口付近に節水を促すシールを張り、トイレ内には「音消し器」を設置して音消し用の水を流さない様にしました。
トイレ内大便器の半数を、節水型様式便器に改修しました。

H24年5月より給茶機を導入したため、
水の無駄がなくなりました。
ガスの使用量は26年度に比べ20m^3 減少しました。

グリーン購入の推進

1. 再生紙の購入

コピー用紙はすべて再生紙を利用しています。
古紙の配合率が100%のものを使用しています。

設計における環境配慮

最新の工法、環境に配慮した資材の情報を取り入れ社員全員に周知しています。
建築物、土木構造物の設計時には環境に配慮した資材、施工方法を選択し提案することを心がけました。

太陽光発電設備の設置

通路屋根

黒崎ペデストリアンデッキに屋根を設置し、太陽光発電設備を施してエスカレーターを稼動させています。

環　境　活　動　の　参　加

1. 会社周辺の清掃活動

毎日　社屋正面玄関部の清掃を行っている他

毎月　月曜日に、グループ毎の輪番制で社屋周辺や社用車の清掃を行っております。

４月

一斉に芝桜が咲きますので、道行く方々が

喜んで下さいます。

玄関前の植生ポットには季節の花を絶やさないよう

心がける等草花による緑化・美化に努めています。

2. 地域への環境活動

11月耶馬渓の森　植林活動への参加

■ 環境目標の実績

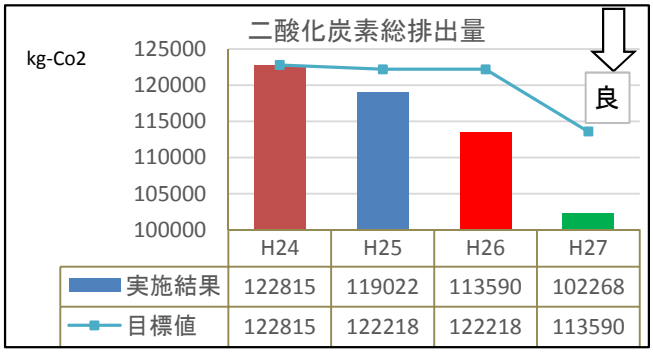
27年度の実績は下表の通りとなりました。

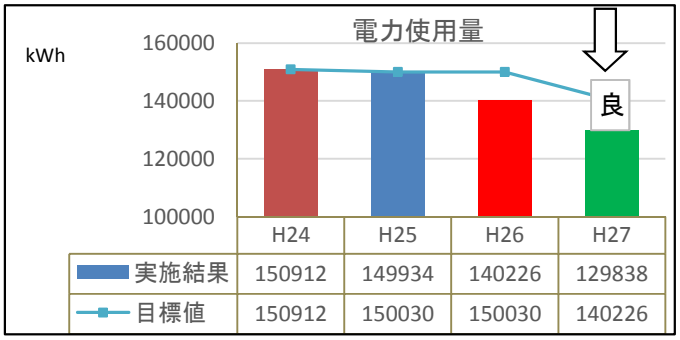
環境目標項目		単位	平成24年度（基準年度）	平成27年度（目標）	平成27年度（実績）	達成率	目標達成合否
1. 二酸化炭素総排出量		総量kg-CO_2 （削減率）	122,815	113,587 -7.5	102,269 -16.7 %	111%	○ 合
1-1. 電気使用量		kwh （削減率）	150,912	140,221 -7.1	129,838 -14.0 %	108%	○ 合
1-2. 液化石油ガス（LPG）		kg （削減率）	125	106 -15.2	86 -31.2 %	123%	○ 合
1-3. ガソリン		L （削減率）	12,957	11,825 -8.7	9,713 -25.0 %	122%	○ 合
2. 廃棄物排出量		kg （削減率）	1,667	715 -57.1	574 -65.6 %	125%	○ 合
3. 水使用量		m^3	水の使用量は他社と同一メーターで計測不能のため弊社の削減目標は設定せず、節水に努力することとした。				
4. グリーン購入の推進	再生紙	再生紙 / 全使用紙(%)	100%	100%	100%	100%	○ 合
	社用車	省ｴﾈ車 / 保有台数(%)	55%	92%	92%	131%	○ 合
5. 設計業務に当り環境効果の高い資材や工法について新情報を入手し、全社員に周知する		実績	照明にLEDを提案・採用 １件	極力研修会に参加する	極力研修会に参加いたしました		注1
6. 会社周辺の清掃		実施回数	2回/月	4回/月	4回/月 その他毎日	100%	○ 合

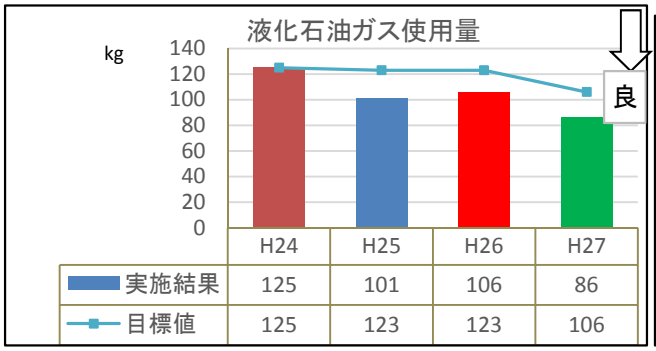
※電力の排出係数は九州電力の20年度排出係数 0.612kg-Co2/kwh を用いた。
※目標達成の合否・・・達成率95%以上＝合(○)、達成率95%未満＝否(×)
注1.件数の目標は困難であるため実績を記述

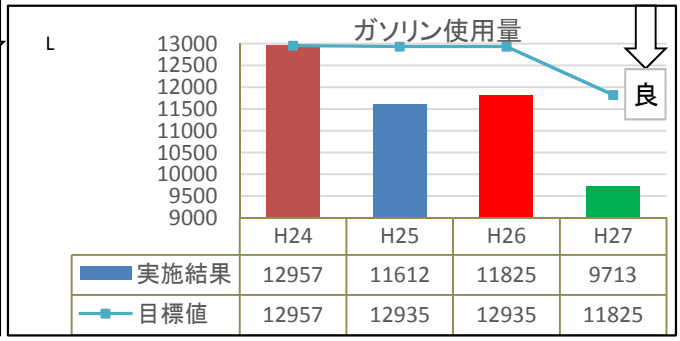
■ 活動計画の取組み結果と評価及び次年度の取組内容

1. 二酸化炭素排出量の削減



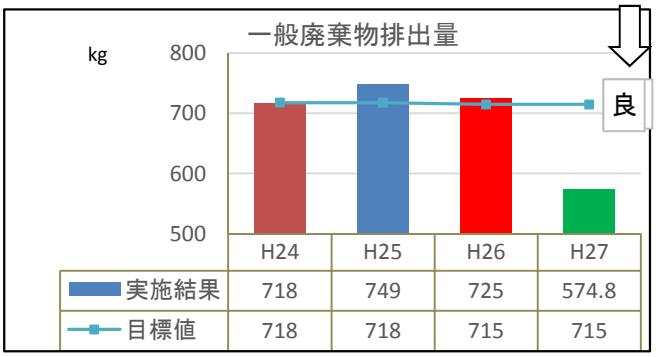






電気使用量、液化石油ガス、ガソリンの削減目標はすべてクリアしました。
従って、二酸化炭素総排出量は基準年度より減少し、目標値に比べて減となり達成率は111%となりました。次年度の目標としては、本年度実施結果を超えないよう努力するつもりです。

2. 廃棄物排出量（一般廃棄物）



弊社での主な廃棄物は業務で使用するコピー用紙ですが、27年度は一般廃棄物の分別をより細かに行った結果、大幅に減少することができました。
今年度もこの目標値で行いたいと思います。

3. 水の使用量

水使用量においてはテナントが業務に使用している為、弊社では管理できません。
弊社としては、引き続き節水に努力しました。

4. グリーン購入の推進

コピー用紙を古紙の配合率を100%のものを購入しています。
社用車については、車の更新時期等に合わせて、省エネ車に切り替えています。

5. 設計業務に当り環境効果の高い資材や工法について新情報を入手し全社員に周知する

新工法、新材料の研修会には極力参加し、内容を回覧等にて全社員に周知しています。
設計業務においても、環境効果の高い材料や工法を提案するよう努力しています。

6. 会社周辺の清掃及び地域への環境活動

会社周辺の清掃は全員参加で定期的に行うほか、毎朝の玄関前及び公道の清掃を欠かさないようにしています。
地域への環境活動としては、北九州の重要な水源地である耶馬渓の森植林活動
を今年度も参加をしました。
次年度も地域への環境活動には積極的に参加していきます。

7. 教育訓練

活動評価後や活動変更時等に随時、朝礼にて社長及び環境管理責任者から
評価・要望・改善事項等についての話をしています。

■ 環境関連法規等の順守状況のチェック結果

当事業所に適用される環境関連法規の遵守状況の確認を行なった結果、法違反はありませんでした。また、関係機関等からの指摘、利害関係からの訴訟もありません。

■ 代表者による取り組み状況の評価及び見直し

エコアクション21の取り組みを始めて平成27年度末で5年となります。
この5年間で様々な取り組みをして参りましたが、着実な成果を上げていると思っております。
27年度の取り組み状況の結果としては、CO_2削減目標を達成しております。
弊社のCO_2の排出源は、空調機による電気使用量が大半ですが、より削減を確実とするために、スマートメーターを設置しております。
スマートメーターを常に意識することで、27年度は良い結果が出たようです。
今後はエコアクションの活動を通して得た取り組み姿勢が社会活動、企業活動にも反映する事を望む所です。取り組みの見直しについて以下の通りとします。

変更の必要性の判断

環境方針・・・・・・・・・・・・・・・変更なし
環境目標・・・・・・・・・・・・・・・変更なし
環境活動計画・・・・・・・・・・・・・社員の積極的な参加を望む
環境経営システム・・・・・・・・・・・変更なし